

防災関連 施設一覧

災害発生時の関係機関について
確認しておきましょう。

警察署・交番・駐在所

施設名	所在地	電話	施設名	所在地	電話
山形警察署	松山一丁目1-23	627-0110	蔵王駐在所	蔵王温泉188-7	694-9040
成沢交番	成沢西二丁目9-2	688-4491	松原駐在所	大字松原392	688-2027
南二番町交番	南二番町8-25	622-4406	長谷堂駐在所	大字長谷堂1356	688-2340
南沼原交番	富の中四丁目6-33	644-4414	柏倉駐在所	大字柏倉645-17	643-3031
駅前交番	香澄町一丁目16-34	622-4405	古館駐在所	大字古館102の5	643-2151
西部交番	砂塚1030-6	644-4409	漆山駐在所	大字千手堂399の5	684-8222
七日町交番	七日町三丁目1-23	622-4408	漆山駐在所	大字千手堂399の5	684-8222
あこや町交番	あこや町二丁目3-22	622-4413	大郷駐在所	大字中野551-2	681-1154
緑町交番	緑町三丁目19-28	622-4410	楯山駐在所	大字風間918の2	686-3147
東部交番	花楸二丁目18-54	622-4411	高瀬駐在所	大字下東山1103	686-2245
北部交番	桧町四丁目4-8	684-4412	山寺駐在所	大字山寺1872-5	695-2102

消防署

施設名	所在地	電話	施設名	所在地	電話
消防本部(本署)	緑町四丁目15-7	634-1194	蔵王温泉出張所	蔵王温泉680-6	694-9244
東出張所	小荷駄町5-29	622-4621	天神町白川出張所	天神町53	684-0019
南出張所	成沢西四丁目6-19	688-2300	西崎出張所 (市民防災センターを併設)	西崎9-1	643-6119
高橋出張所	大字十文字448-4	686-3151			

官公庁(国・県・市)

施設名	所在地	電話	施設名	所在地	電話
東北地方整備局 山形河川国道事務所	成沢西四丁目3-55	688-8421	山形県庁	松波二丁目8-1	630-2211
山形国道維持出張所	飯田西五丁目6-4	641-2090	山形県村山総合支庁	鉄砲町二丁目19-68	621-8288
東北農政局 山形農政事務所	松波一丁目3-7	622-7231	村山保健所	十日町一丁目6-6	622-2543
			山形市役所	旅籠町二丁目3-25	641-1212

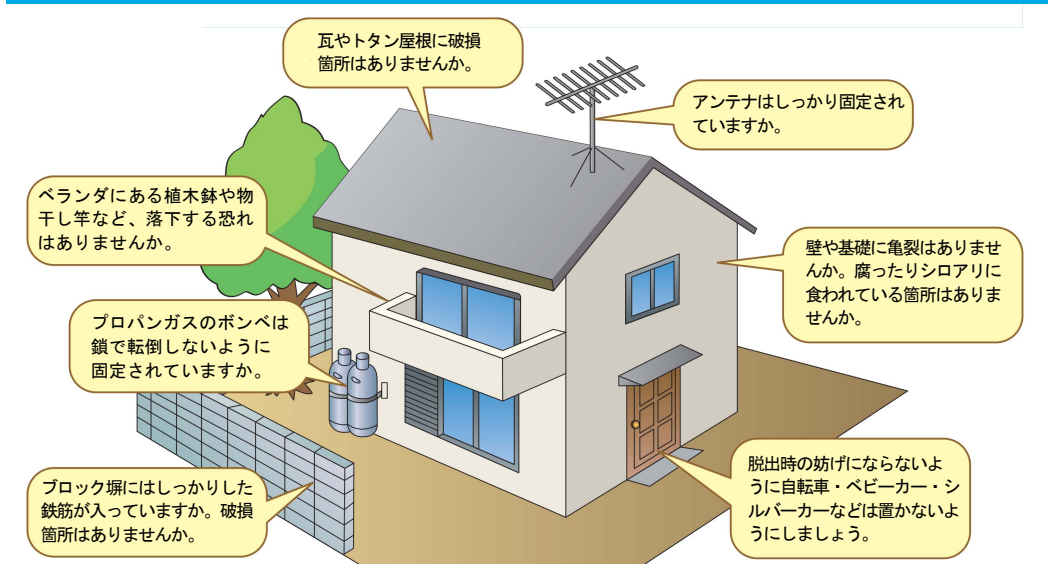
ライフライン

施設名	所在地	電話	施設名	所在地	電話
東北電力山形支店	本町二丁目1-9	641-1321	NTT東日本(故障受付)	本町一丁目7-54	113
山形ガス	白山三丁目1-31	623-0085	山形市上下水道部	石関27	645-1177

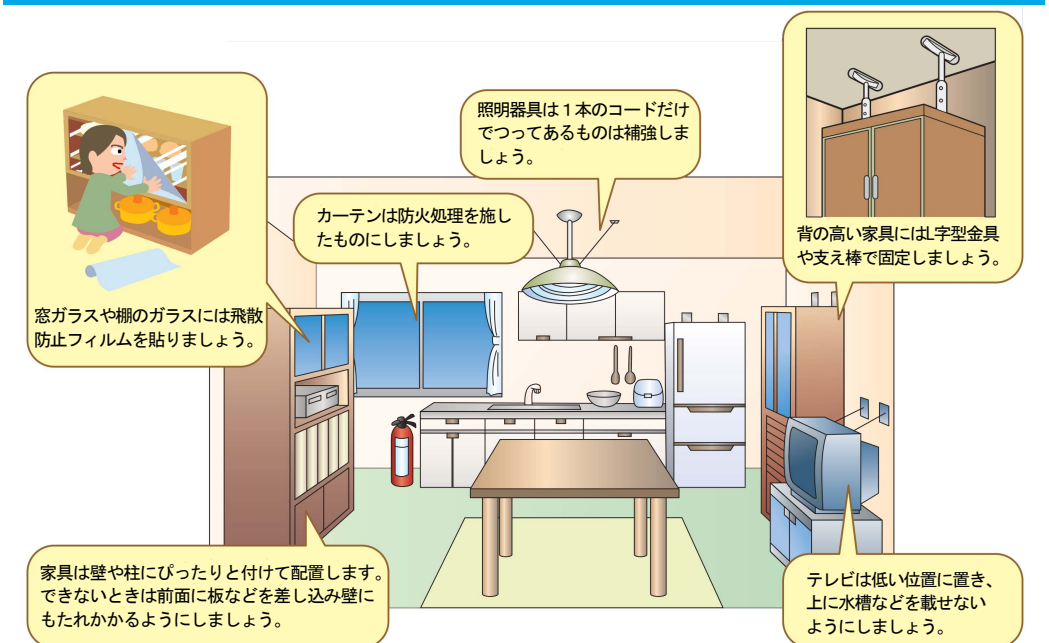
わが家の 防災対策

わたしたちができる最も手軽で有効な地震対策は、
家具の転倒・落下を防ぐ対策と、家の周囲のブロッ
ク塀などの安全対策です。今のうちに家の内外を点
検して、以下のような対策を進めましょう。

屋外の対策



屋内の対策



日頃から地震発生に備えましょう

●建物の耐震化をすすめましょう！

山形市では、地震災害に強く、安全・安心なまちづくりを推進するため、耐震診断と改修工事の実施を呼びかけています。

【木造住宅の耐震診断について】

木造住宅の耐震性を検討するポイントとしては、主として下記の3点があげられます。

- ☐ 建築後、相当時間が経っていませんか？
(建築基準法を改正した平成12年5月31日以前)
- ☐ 住宅が、大きな災害を経験したことがありますか？(地震、水害など)
- ☐ 吹き抜け等があり柱が少ない、筋交いが無い、大きな窓が一部に集まっている、増築をしている等、住宅の構造的な心配がありませんか？

木造住宅にお住まいの方は、「誰でもできるわが家の耐震診断」(財団法人日本建築防災協会)の診断システムを使って確認してみよう。

http://www.kenchiku-bosai.or.jp/wagayare/taisin_flash.html

木造住宅においては、収入等の条件により、専門家による診断費用や改修費用の一部が助成される場合があります。詳しくは、山形市まちづくり推進部建築指導課までご確認ください。



山形市まちづくり推進部建築指導課 TEL : 023-641-1212 (内線478)

【マンションの耐震診断について】

阪神・淡路大震災では、被災したマンションの建て替えや修理をする際に、住民同士の合意ができずに裁判などのトラブルになるケースが多くありました。地震後の健全な住環境を担保するためにも、震災が起こる前に、早めの耐震診断・耐震改修を行うべきだといえます。

日頃からの準備、心構えが大切です。

●非常用持出品リスト

避難する時にまず持ち出すべきものです。非常用持出し袋に入れ、玄関等持ちしやすい場所に置いておきましょう。

【非常食品】

- ☐ 携帯用飲料水
- ☐ 乾パン
- ☐ 缶づめ
- ☐ ビスケット、栄養補助食品
- ☐ あめ、チョコレート



※賞味期限に注意しましょう

【救急用具】

- ☐ 救急箱
- ☐ 胃腸薬、持病薬
- ☐ 処方箋の控え
- ☐ 生理用品

※使用期限に注意しましょう

【衣料品】

- ☐ 防寒用ジャケット、雨具
- ☐ 下着、靴下
- ☐ 長袖、長ズボン

【生活用品】

- ☐ 厚手の手袋
- ☐ 毛布
- ☐ 缶切り
- ☐ ナイフ
- ☐ ライター・マッチ

【赤ちゃんがいる家庭】

- ☐ 紙おむつ
- ☐ ほ乳瓶
- ☐ ミルク

【その他】

- ☐ 携帯用カイロなど

【貴重品類】

- ☐ 預金通帳
- ☐ 印かん
- ☐ 現金 (公衆電話用に10円玉も)
- ☐ 保険証
- ☐ 免許証

番号メモかコピーを

【避難用具】

- ☐ 懐中電灯
- ☐ ラジオ
- ☐ 予備電池
- ☐ ローソク
- ☐ ヘルメット(防災ずきん)



●備蓄品チェックリスト

備蓄品は、災害復旧までの数日間(3日程度)を自足できるように準備しておくものです。

【食品類】

※賞味期限に注意しましょう

- ☐ レトルト食品(ごはん、おかゆ等)、アルファ米
- ☐ インスタントラーメン、カップみそ汁等
- ☐ 飲料水 (1人、1日あたり3ℓが目安です。3日分は備えましょう)



災害後に取りに行けるよう、倉庫や車のトランクなどに分けて備蓄しておくこと便利です。

【生活用品等】

- ☐ 給水用ポリタンク (日頃から水道水をためて、生活水の確保を)
- ☐ カセットコンロ
- ☐ ティッシュペーパー・ウェットティッシュ
- ☐ ラップフィルム(皿に敷けば洗わなくて済む)
- ☐ 紙皿・紙コップ、割り箸
- ☐ 簡易トイレ
- ☐ ビニール袋 (雨具代わり、簡易トイレ代わりに使用可能。透けないものを)
- ☐ 水のいらないシャンプー
- ☐ ロープ
- ☐ 工具セット
- ☐ ほうき、ちりとり
- ☐ ランタン
- ☐ 長靴

救助活動にも役立つ

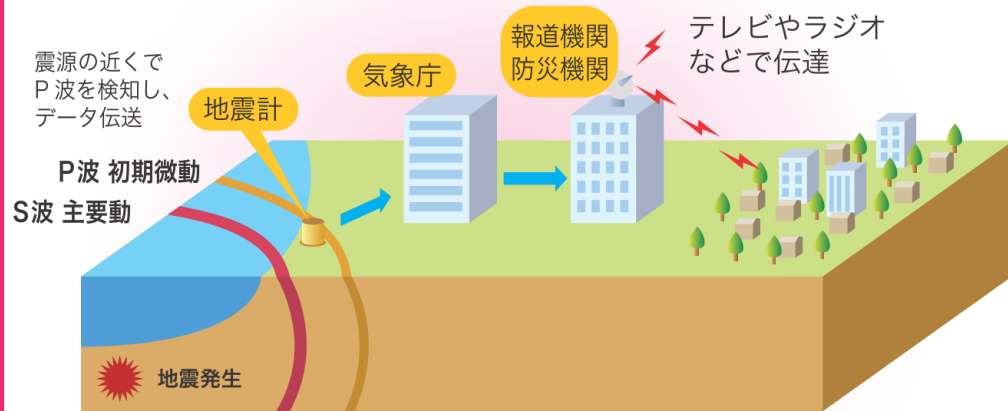
●避難所の確認

地震により避難をする場合は、ゆれの直後は一旦、公園やグラウンド等の「一時避難場所」に避難します。その後落ち着いたら、体育館や公民館等の「市避難所」や「地区避難所」へ避難しましょう。

自宅や職場・学校等、自分が関係する地域の避難場所を、避難場所地図等で確認しましょう。また、離れ離れになった場合に家族が集まる避難場所も、家族で決めておきましょう。

緊急地震速報が出されたら

速報後、数秒～数十秒で強いゆれが
起こる可能性があります！



緊急地震速報は地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模(マグニチュード)を直ちに推定し、これに基づいて各地での主要動の到達時刻や震度を推定し、可能な限り素早く知らせる情報です。緊急地震速報がでたら周囲の状況に合わせて落ち着いて避難してください。

自動車運転中は



慌ててブレーキをかけない。
ハザードランプを点灯し、
揺れを感じたらゆっくり停止。

屋外(街)では



ブロック塀の倒壊等に注意。
看板や割れたガラスの落下に
注意し、ビルのそばから離れる。

家庭では



頭を保護し丈夫な机の下などに
隠れる。
慌てて外へ飛び出さない。

人が大勢いる施設では



係員の指示に従う。
落ち着いて行動。
慌てて出口に走り出さない。

鉄道・バス乗車中は



つり革、手すりにしっかり
つかまる。

エレベーターでは



最寄りの階で停止させすぐに
降る。

地震発生！何をすればよい！？

地震が発生したら、あわてず、落ち着いて行動することが大切です。自分の安全を第一に確保し、ゆれが収まったら、お年寄りや子供、身体が不自由な方など、周りで困っている人を助けましょう。

●自助の行動について

まずは自分の身の安全を確保しよう

ゆれを感じたら、じょうぶな机やテーブルの下にもぐるなどして身を守りましょう。



ゆれが収まったら火の始末をしよう

大きくゆれている最中にムリをして火を消そうとすると大やけどをすることがあるので注意しましょう。



ブレーカーを落とす

漏電による火災の恐れがあるので、避難する際は必ずブレーカーを落しましょう。



避難するときは徒歩にしよう

ヘルメットや防災ずきんをかぶりましょう。非常持出品など、必要最小限のものだけ持ち出しましょう。



あわてて外に飛び出さないようにしましょう

屋根がわらや看板などが落ちてきて、けがをする危険性があります。



ゆれが収まったら出口を確保しよう

ゆれが収まったらドアを開けて出口を確保しましょう。うごくときはスリッパを履きましょう。



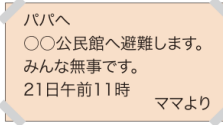
正しい情報を入手しよう

通常の地震は1分過ぎればまず安心。ラジオなどで情報収集し、今後の行動について家庭などで話し合ったことを思い出しましょう。



忘れないで、連絡メモを！

避難時など自宅を離れる場合、玄関など見やすい場所に避難先や安否情報を書いたメモを貼りましょう。



●共助の行動について

地域ぐるみで 自主防災組織を つくりましょう

地震はもちろん、洪水や土砂災害などの被害を最小限に食い止め、安全な避難等を実施するには、地域ぐるみの防災対策が最も有効です。町内会や自治会等を単位とした自主防災組織をつくりましょう。

自主防災組織の主な活動

平 常 時

①防災訓練

避難訓練や情報収集伝達訓練などの防災訓練を実施します。

②防災知識の普及

講習会や防災チラシなどで、防災知識を普及します。

③避難経路の確認等

地区内の危険箇所を把握するとともに、災害に応じた避難経路の確認や要援護者の状況把握を行います。

④共助備蓄

災害時に必要となる物資の整備や管理点検を行います。

⑤防災計画の策定・見直し

災害時の応急活動や平常時の活動を行うため防災計画を策定します。

災 害 時

①安否確認

地区住民の安否状況を確認します。

②被害状況確認

けが人や住宅などの被害状況を把握します。

③情報の収集・伝達

正確な情報を集め、地区住民に伝えます。

④避難誘導

自主防災組織の防災計画で定めた避難場所へ、安全に避難誘導を行います。

⑤避難所運営

地区集会所などを利用した避難所の自主運営や、市避難所の運営協力を行います。

⑥災害時要援護者への支援

お年寄りや障害のある方などの安否を確認し、状況に応じた支援を行います。

安全・安心のための

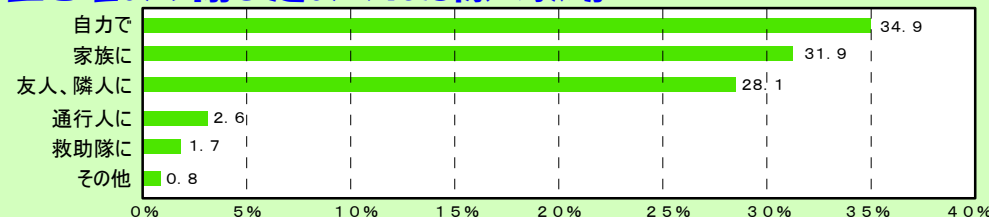
「自助」と「共助」

災害発生時などの非常時には「自助」「共助」「公助」の連携で被害を最小限に食い止めることができますが、特に「自助」「共助」が大きな力を発揮します！！

大規模な災害が発生すると、交通の阻害や同時多発する火災への対応から、公的防災関係機関の活動（公助）能力は著しく低下します。事実、阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊により生き埋めになったり建物に閉じ込められたりした人のうち、約95%は自分自身または隣人によって救助されました。

生き埋めや閉じ込められた際の救助

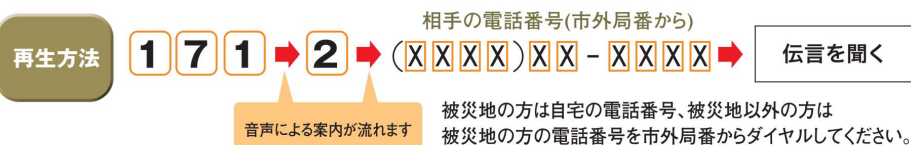
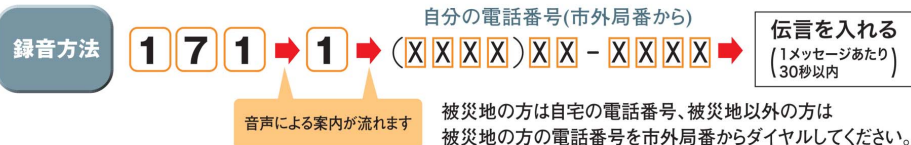
（社）日本火災学会「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」による



緊急時の連絡方法・連絡先について

災害用伝言ダイヤル 171 災害発生時に被災地の方と連絡・安否確認

家族間や知人間などの、安否の確認連絡に活用できます。ご利用にあたっての事前契約等は、一切不要です。



171へダイヤルすると、ガイダンスが流れますから、それに従って伝言してください。
伝言ダイヤルサービスの開始は、テレビ・ラジオなどで通知されます。

体験利用日

- 毎月1日 00:00～24:00
- 防災週間 (8月30日9:00～9月5日17:00)
- 正月三が日 (1月1日00:00～1月3日24:00)
- 防災とボランティア週間 (1月15日9:00～1月21日17:00)

携帯電話災害用伝言板サービス

震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生した時に、携帯電話・PHSを利用して地震の安否確認を登録、家族や友人の安否確認を確認することができます。

それぞれの携帯電話・PHSの「トップメニュー」から「災害用伝言板」を選択して下さい。

※他社携帯・PHSおよびパソコンなどからも、家族や友人の安否情報をご確認いただけます。

NTTドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

ソフトバンクモバイル <http://dengon.softbank.ne.jp/>

イー・モバイル <http://dengon.emnet.ne.jp/>

ウィルコム <http://dengon.willcom-inc.com>

au by KDDI <http://dengon.ezweb.ne.jp/>

災害時の情報入手先 テレビ・ラジオなどからの情報収集に努めてください。

- 気象庁(地震情報) <http://www.jma.go.jp/jp/quake/>
- 内閣府(防災情報のページ) <http://www.bousai.go.jp/5jishin/>
- 日本道路交通情報センター <http://www.jartic.or.jp/>

被災時における家族や友人等との連絡手段や、緊急時の連絡先などについて確認して、「わが家の防災メモ」に記入しておきましょう！

わが家の防災メモ

●災害時の緊急連絡先

火事・救急車 119番	警察 110番	最寄の交番	—
-------------	---------	-------	---

●避難場所・連絡先

わが家の避難場所		
緊急連絡先	氏名(個人)／勤務先／学校等	電話／携帯電話／メールアドレス
		電 話
		携帯電話
		メー ル
		電 話
		携帯電話
		メー ル
		電 話
		携帯電話
		メー ル
		電 話
		携帯電話
		メー ル

【防災に関するお問い合わせ先】
山形市総務部防災対策課 TEL : 023-641-1212 (内線380)